

題 目	総 合
-----	-----

※ 問題用紙は、(その1)から(その3)までありますから、注意してください。

※ 答えは、別紙の解答らんに入力してください。

1
18

次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

岐阜県の南部は美濃地方とよばれ、平野が広がっています。この一帯には、①木曾三川とよばれる3つの大きな川が流れていて、土地がとても低くなっています。昔、木曾三川は平野をあみの目のように流れていました。大雨が続くとたびたび洪水がおきたので、人々は家や田畑を守るために堤防をつくり水害から守ってきました。このような堤防で囲まれた土地をといいます。

②江戸時代と明治時代に3つの川を分ける大きな工事が行われると、洪水の被害は少なくなりました。

問1 ・にあてはまることばをそれぞれ答えなさい。

問2 下線①について、右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

1 ㊶～㊸の川の組み合わせとして正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。

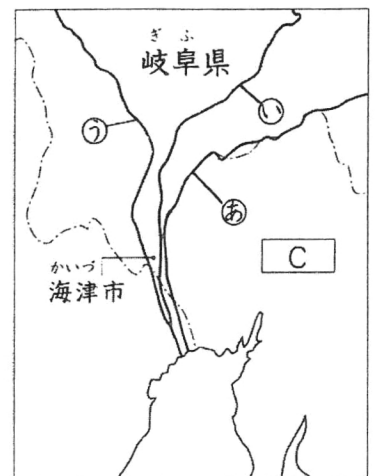
- ア ㊶＝揖斐川・㊷＝長良川・㊸＝木曾川
 イ ㊶＝木曾川・㊷＝揖斐川・㊸＝長良川
 ウ ㊶＝木曾川・㊷＝長良川・㊸＝揖斐川
 エ ㊶＝長良川・㊷＝木曾川・㊸＝揖斐川

2 にあてはまる県を次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 三重県 イ 香川県
 ウ 新潟県 エ 愛知県

3 海津市の現在のようすについて述べた文として正しくないものを次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 堤防の上に自動車の走る道路がつけられているところがあります。
 イ 暗きよ排水が整備され、土地を水田としても畑としても使えるようになりました。
 ウ 洪水がおきることは少なくなったので、現在は、石垣の上に家を建てることはなくなりました。
 エ 木曾三川に大きな橋がかけられ、名古屋などの大都市との行き来がしやすくなりました。



問3 下線②について、約260年前の江戸時代に、木曾三川の流れを分ける工事が藩に命じられました。は、現在の鹿児島県西部の昔のよび名です。にあてはまることばを次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 尾張 イ 薩摩 ウ 琉球

2
14

次の地図を見て、後の問いに答えなさい。

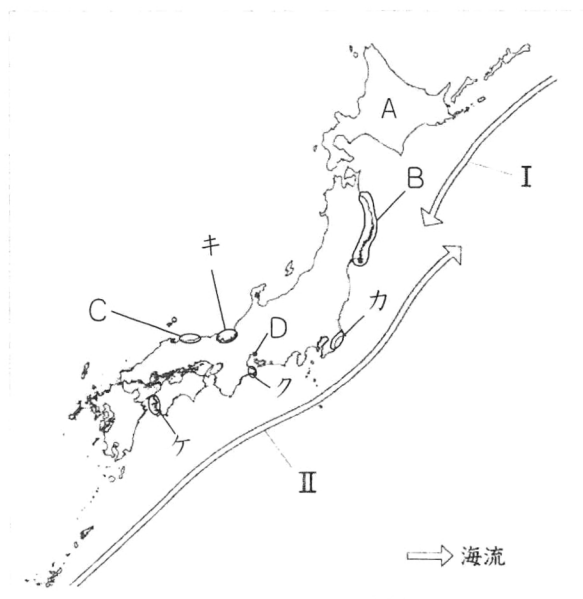
問1 Aについて、次の問いに答えなさい。

- 1 Aは北海道です。北海道は、本州について2番目に大きい島です。日本には大小さまざまな島があります。日本にある島の数ほどのくらいですか。次から選んで、記号で答えなさい。

ア 約160 イ 約1000
ウ 約7000 エ 約15000

- 2 北海道は3つの海に囲まれています。この3つの海にあてはまらないものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア 日本海 イ オホーツク海
ウ 太平洋 エ 東シナ海



問2 Bについて、次の問いに答えなさい。

- 1 Bは三陸海岸です。三陸海岸について述べた文として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア 海岸の近くは海が浅いので、観光用の地引きあみ漁がさかんに行われています。
イ 昔、あたたかくなって海面が上がったときに、谷に海水が入り込んでできたリアス海岸です。
ウ 青森県・岩手県・福島県の3つの県にまたがっている海岸です。

- 2 Bの沖合いを流れるI・IIの海流の組み合わせとして正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。また、I・IIの海流がぶつかる場所は、ができるためよい漁場となっています。

にあてはまることばを答えなさい。

ア I = 千島海流・II = 日本海流 イ I = 対馬海流・II = 日本海流
ウ I = 千島海流・II = 対馬海流 エ I = 日本海流・II = 千島海流

問3 Cは鳥取砂丘です。鳥取砂丘と同じ砂浜海岸を次から選んで、記号で答えなさい。また、その位置を右上の地図のカ〜ケから選んで、記号で答えなさい。

ア 志摩半島 イ 若狭湾 ウ 九十九里浜 エ 宇和海沿岸

問4 Dは藤前干潟です。干潟について述べた文として正しくないものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア 渡り鳥がえさを食べる場となります。
イ 大切なはたらきがある干潟を守ろうとする動きが見られます。
ウ 養殖を行うことはできませんが、潮干狩りを行うことはできます。
エ 野鳥の観察や散歩など、人々のいこいの場となっています。

3
18

次の会話を読んで、後の問いに答えなさい。

しんじ：ぼくのおばさんが住んでいる①山梨県は、②くだもの栽培がさかんに行われていて、季節ごとにいろいろなくだもの狩りを楽しむことができる観光農園がたくさんあるんだよ。

ゆうな：いいな、くだもの狩りに行ってみたいな。わたしのおじいちゃんは、長野県の③野辺山原に住んでいるの。野辺山原は標高が1200~1600 mのところのところに位置しているから、夏はとてもすずしいのよ。その□のすずしい気候を利用して、レタスやはくさいなどの□野菜の栽培がさかんなの。おじいちゃんは④農業協同組合で働いているので、⑤新鮮な野菜を各地に届けるようすについて話してくれるわ。

しんじ：野辺山原は標高の高いところにあるんだね。山梨県には、静岡県との境に、日本一高い富士山があるんだよ。いつか、お父さんと富士山に登ろうと思っているんだ。

ゆうな：富士山は、3000m以上もあるんでしょ。たいへんそう。

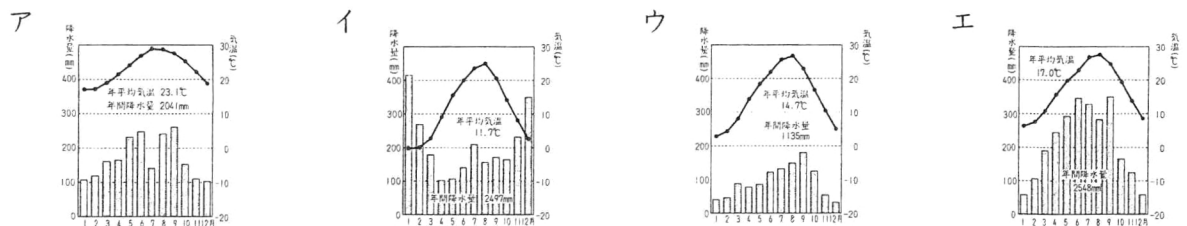
問1 □にあてはまることばを漢字2字で答えなさい。

問2 下線①について、次の問いに答えなさい。

1 山梨県の県庁所在地を次から選んで、記号で答えなさい。

ア 高松 イ 那覇 ウ 札幌 エ 甲府

2 1の都市の気候グラフを次から選んで、記号で答えなさい。



3 山梨県を流れる三大急流の名を答えなさい。

問3 下線②について、次の問いに答えなさい。

1 山梨県が生産量1位のくだものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア みかん イ ぶどう ウ おうとう エ りんご

2 山梨県では、県の中央部に広がる盆地などでくだものづくりがさかんです。盆地でくだものづくりがさかんな理由として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア 昼と夜の気温の差が小さいので、くだもの色づきがよくなるから。
 イ 水はけのよい三角州が広がっているので、みずみずしい実ができるから。
 ウ 日当たりのよい斜面が多く、日光に当たるほどくだもの甘みが増すから。

問4 下線③は何という山のすそ野に広がっていますか。次から選んで、記号で答えなさい。

ア ハケ岳 イ 開聞岳 ウ 大雪山 エ 浅間山

問5 下線④について述べた文として正しくないものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア 農協またはJ Rともよべれます。 イ 農作物を共同で出荷することができます。
 ウ 農家の人々の生活向上をめざす団体です。 エ 必要な人にお金を貸し出すこともあります。

問6 下線⑤について、新鮮さを保つために産地から販売する店まで農作物を低い温度のまま運ぶしくみを何といいますか。カタカナで答えなさい。